

プリウスPHV モデリスタ バージョン

フロントスポイラー 取付要領書

設定型式:ZVW52 設定グレード:除くフロントフォグランプ非装着車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施して下さい。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- フロントスポイラーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN200を本品に添付)

重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

重要 ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

■ 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了して下さい。

■ 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。

重要 ■ 両面テープの圧着を十分に行って下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上

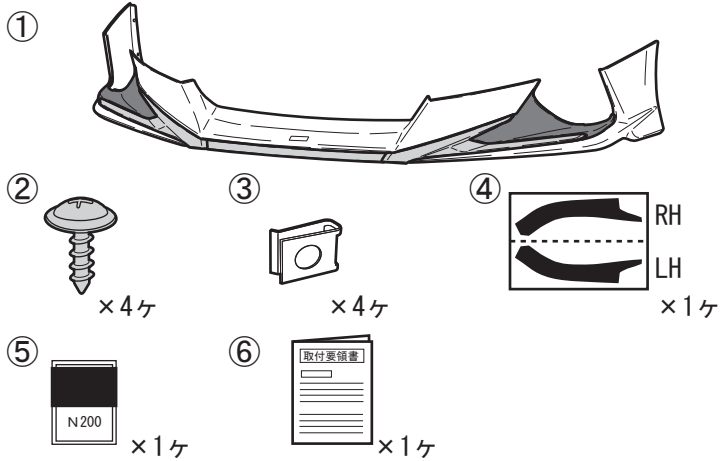
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両に確実に貼り付けされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



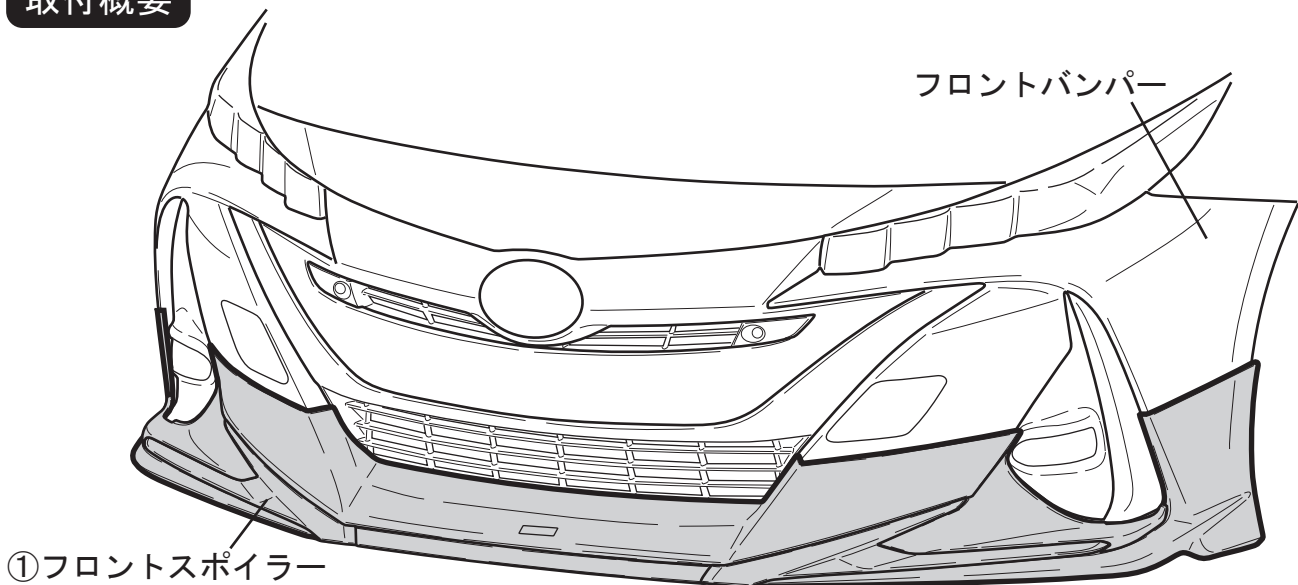
アドバイス・・・この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



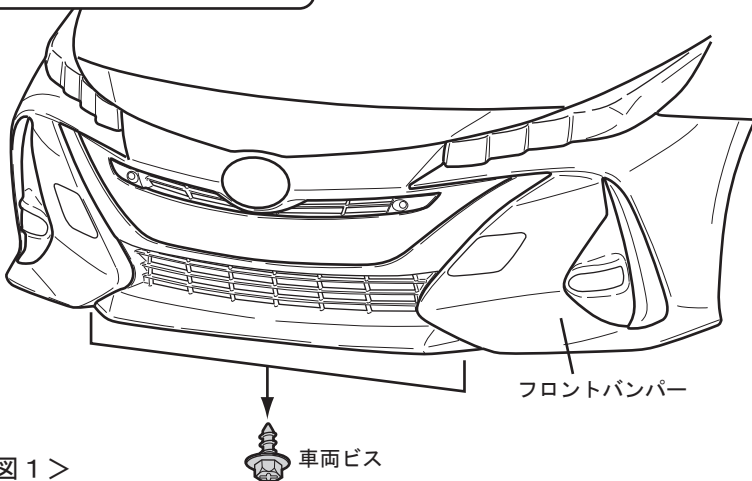
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	タッピングスクリュー(M4×12)	4
③	スピードナット	4
④	ブラックアウトシール	1
⑤	N200 PACプライマー	1
⑥	取付要領書	1

取付概要



取付手順

I. 車両部品の取り外し



1. フロントバンパー下面の車両ビスを2箇所取り外す。(図1参照)



アドバイス

・車両部品を取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。

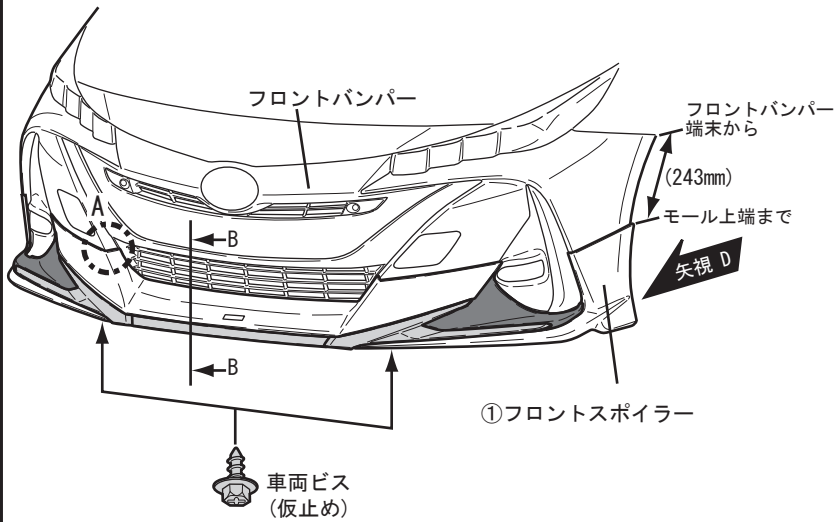


アドバイス

・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しない様にご注意下さい。

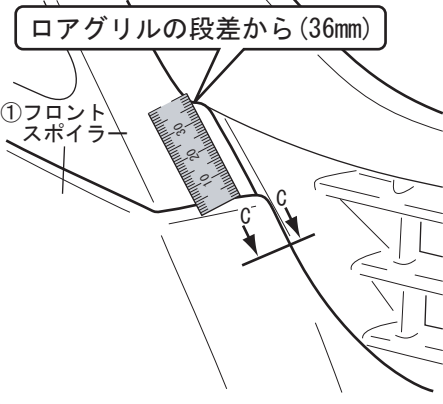
<図1>

Ⅱ. スポイラーの仮当て

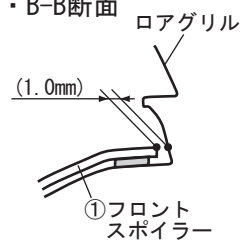


- ①フロントスポイラー（以下、スポイラーと省略）を、図2の要領でフロントバンパーに仮当てし、①スポイラーの金属ブラケットを車両ビスで仮止めする。

・ A部 拡大図

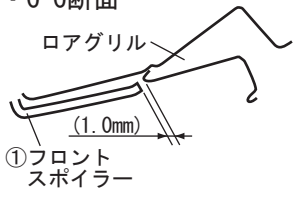


・ B-B断面

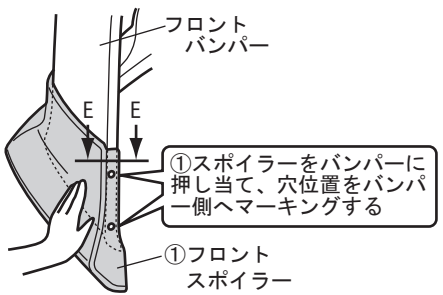


- ①スポイラー側面部をフロントバンパーに押し当て、タイヤハウス部の穴位置をフロントバンパー側にマーキングする。
(図2 矢視D 参照)

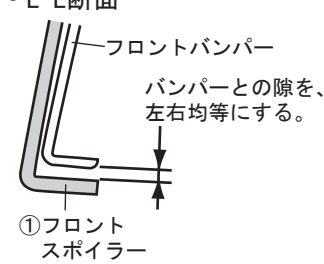
・ C-C断面



・ 矢視 D

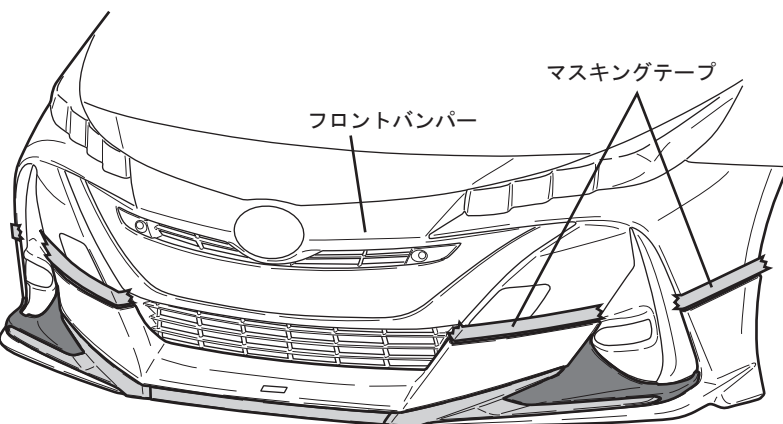


・ E-E断面



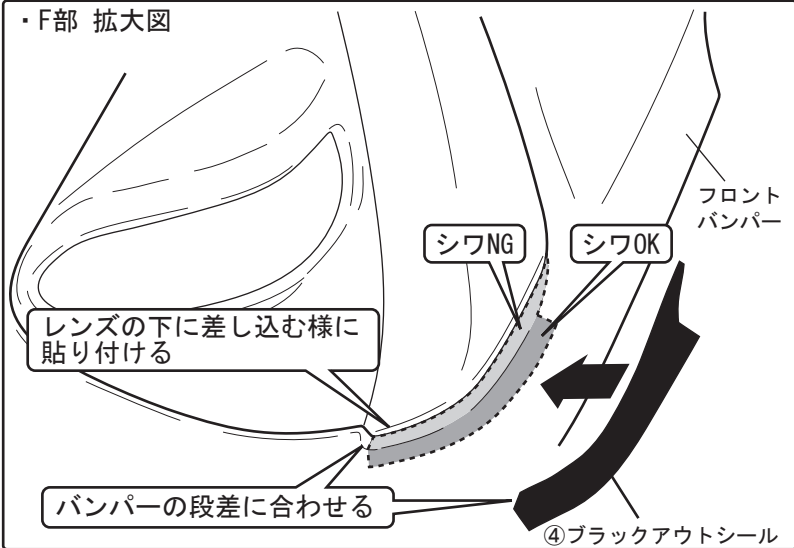
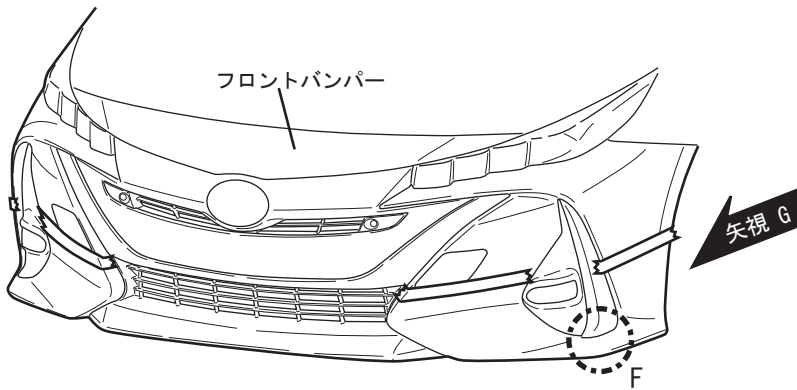
< 図 2 >

3. マスキングテープを①スポイラーのエンドモール上端に合わせて貼り付ける。
(図3 参照)



4. ①スポイラーを取り外す。

< 図 3 >



5. ④ブラックアウトシールをフロントバンパーに貼り付ける。(図4 F部参照)



アドバイス

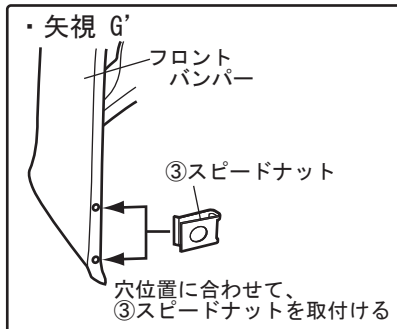
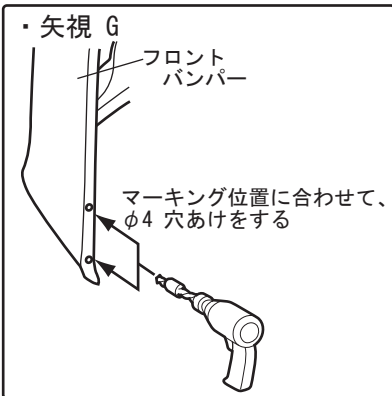
・ブラックアウトテープは、スポイラー装着時にボディ色を隠すためのものです。貼り付ける際は、レンズの下に差し込む様に貼り付けて下さい。

6. フロントバンパー タイヤハウス部のマーキング位置にφ4の穴開けをする。(図4 矢視G 参照)



アドバイス

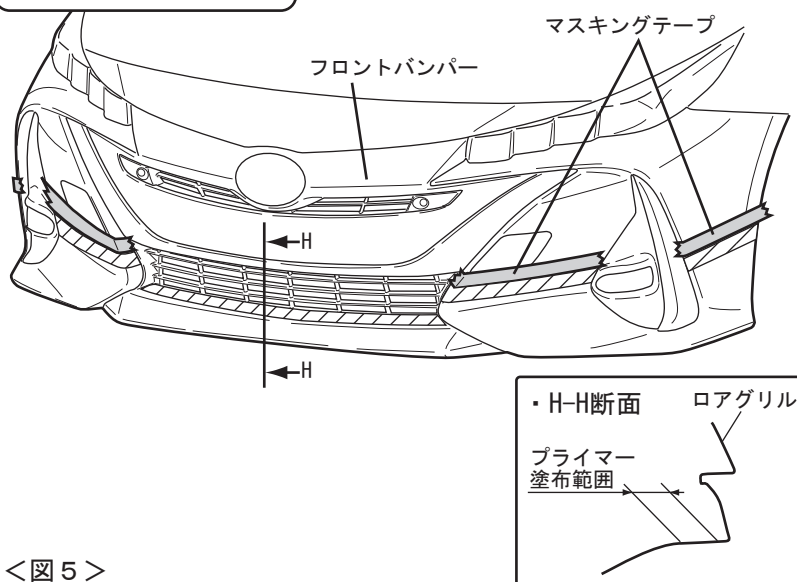
・下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針又は、面鋸を用いて行なって下さい。



7. ③スピードナットを穴位置に合わせて、フロントバンパーに取付ける。(図4 矢視 G' 参照)

<図4>

Ⅲ.プライマーの塗布



1. 両面テープ貼付部(図5斜線部)を脱脂し、⑤N200 PACプライマーを塗布する。



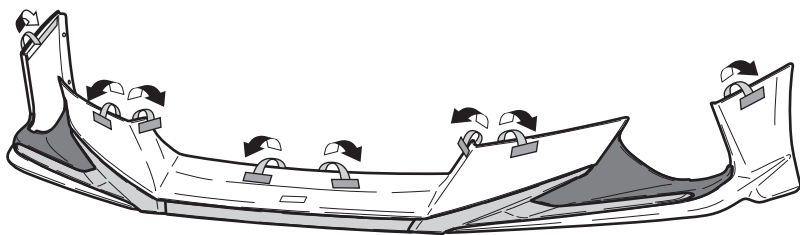
アドバイス

・PACプライマーN200は特に塗装面を黄変させますので、マス킹するか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
 ・PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
 ・ボディコート処理されている車両は、マス킹をして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

2. プライマー乾燥後、車両に貼り付けてあるマス킹テープを剥がす。

<図5>

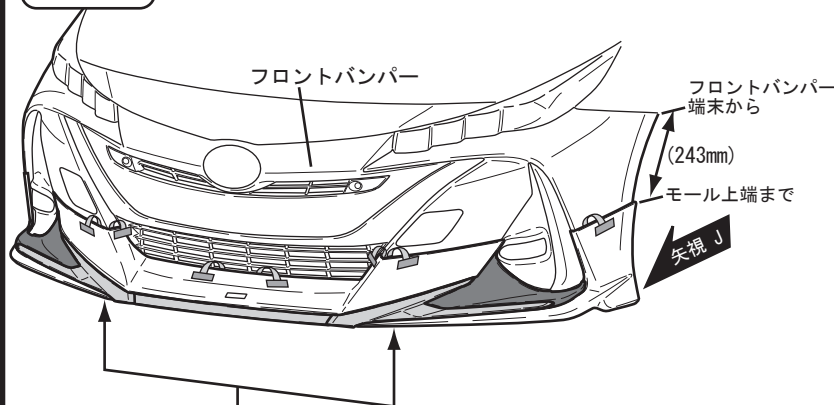
IV.取付準備



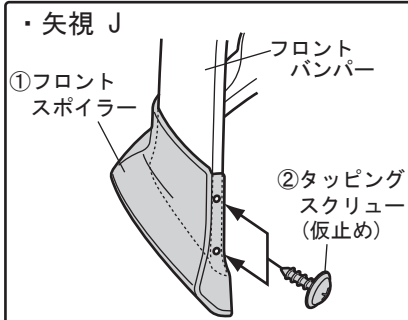
<図6>

- ①スポイラーの両面テープ離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(図6参照)

V.取付



車両ビス
(仮止め)



<図7>

- ①スポイラーを、仮当て時と同様の手順で車両に仮当てする。(3ページ目 図2参照)



アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。バンパーにつかない様に気を付けて作業して下さい。

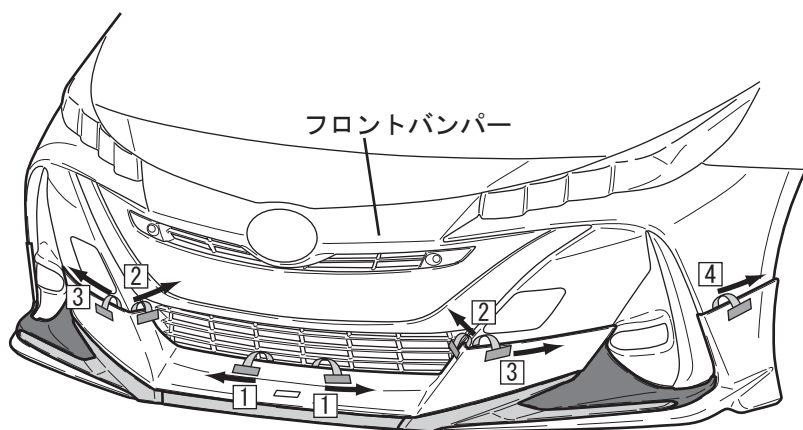
- ②タッピングスクリュー(M4×12)で仮締めをする。(図7参照)

- 両面テープ離型紙を①~④の順に引き抜きながら圧着する。(図8参照)



アドバイス

- 離型紙が途中で切れない様に、スポイラーを少し浮かせながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行なって下さい。



<図8>

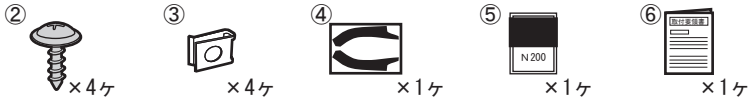
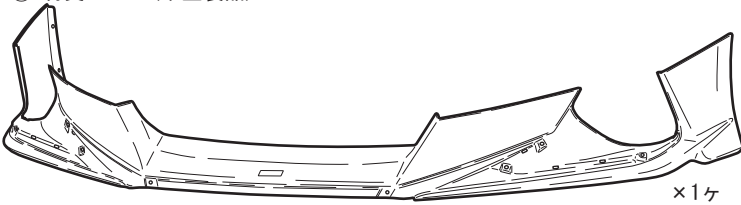
- ①スポイラーの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置し**再圧着**する。

- 仮締めしていた車両ビス・②タッピングスクリューを全て本締めをして、取り付け作業終了です。

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品

① 材質：ABS（未塗装品）



⑦ 材質：ABS（メッキ加飾品）



⑧ 材質：ABS（メッキ加飾品）
PP（材着品）



⑨ 材質：ABS（メッキ加飾品）
PP（材着品）



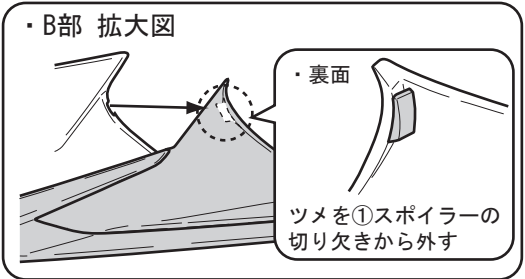
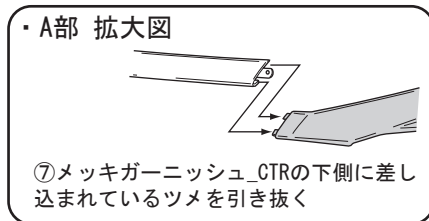
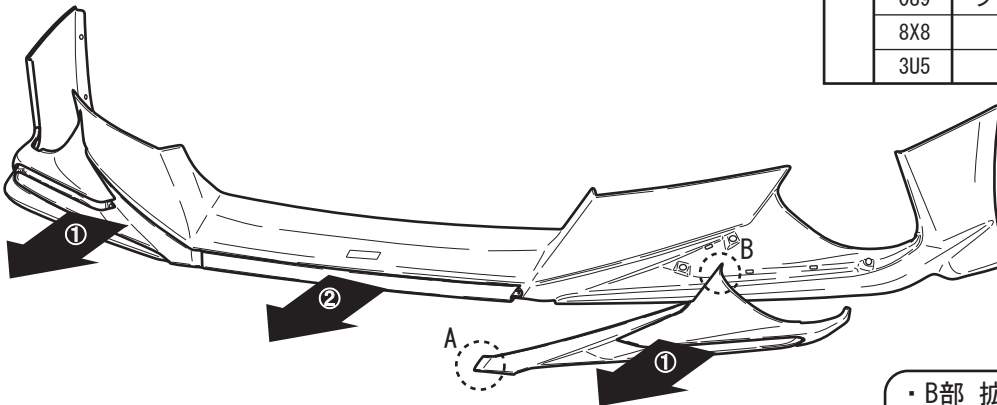
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー(未塗装品)	1
②	タッピングスクリュー(M4×12)	4
③	スピードナット	4
④	ブラックアウトシール	1
⑤	N200 PACプライマー	1
⑥	取付要領書	1
⑦	メッキガーニッシュ_GTR	1
⑧	メッキガーニッシュ_LH	1
⑨	メッキガーニッシュ_RH	1
⑩	タッピングスクリュー(M4×6)	8
⑪	エンブレム	1
⑫	エンドモール	ライトグレー：1 ダークグレー：1 ブラック：1

色番号	色名称	モール色
040	スーパーホワイトII	ライトグレー
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー
1G3	グレーメタリック	ブラック
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
3T7	エモーショナルレッド	ブラック
4X1	スチールブロードメタリック	ダークグレー
6W7	サーモテクトライムグリーン	ダークグレー
8W7	ダークブルーマイカ	ブラック
791	スピリテッドアクアメタリック	ダークグレー
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
8X8	ダークブルーマイカ	ブラック
3U5	エモーショナルレッドII	ブラック

エンドモール推奨使用色

I. 仮組み部品の取り外し

- 図1の要領で、⑦⑧⑨メッキガーニッシュを①フロントスポイラー(以降、スポイラーと省略)から取り外す。



<図1>

II. 塗装作業

- 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
- 製品に貼り付けてある両面テープを全面マスキングする。
- 上塗り塗装を行う。
注記：上塗り塗装はウレタン系をご使用下さい。
- 硬化
注記：硬化温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で硬化させて下さい。

Ⅲ. プライマーの塗布とエンドモールの貼付

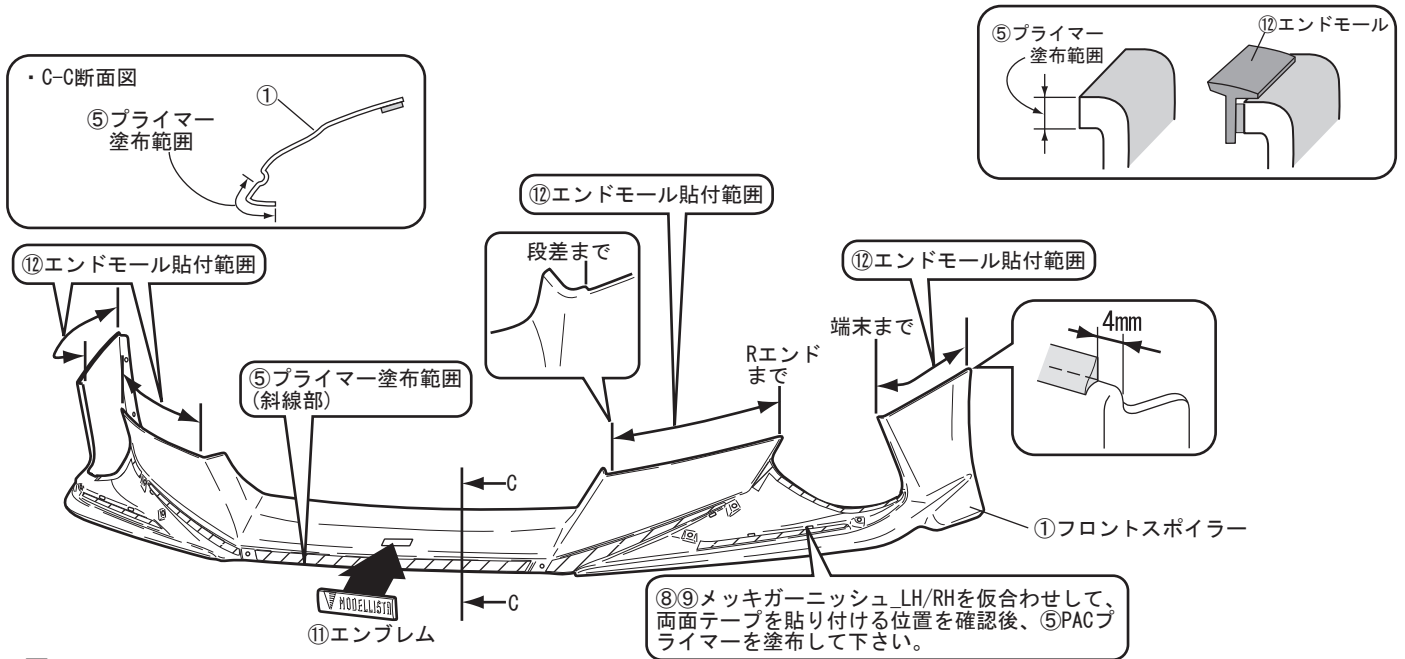
1. 塗装終了後、①スポイラーの⑫エンドモール貼付部分、⑦⑧⑨メッキガーニッシュ取付部分を脱脂し、⑤PACプライマー N200を塗布する。(図2参照)



アドバイス

- ・プライマーは車両への取り付け時に再度使用します。
- ・揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・プライマー塗布部以外は必要に応じてマスキングをして下さい。

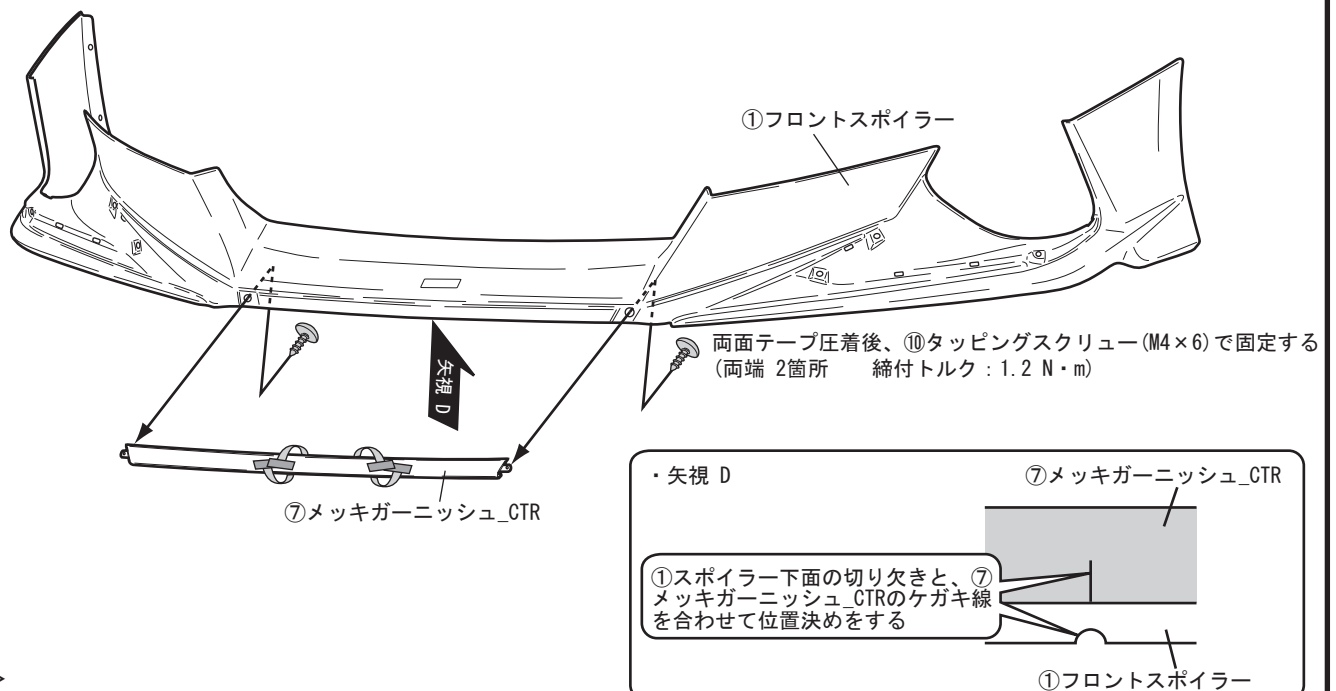
2. 図2の要領で、⑪エンブレム・⑫エンドモールを①スポイラーに取り付ける。



< 図 2 >

Ⅳ. メッキガーニッシュの取付①

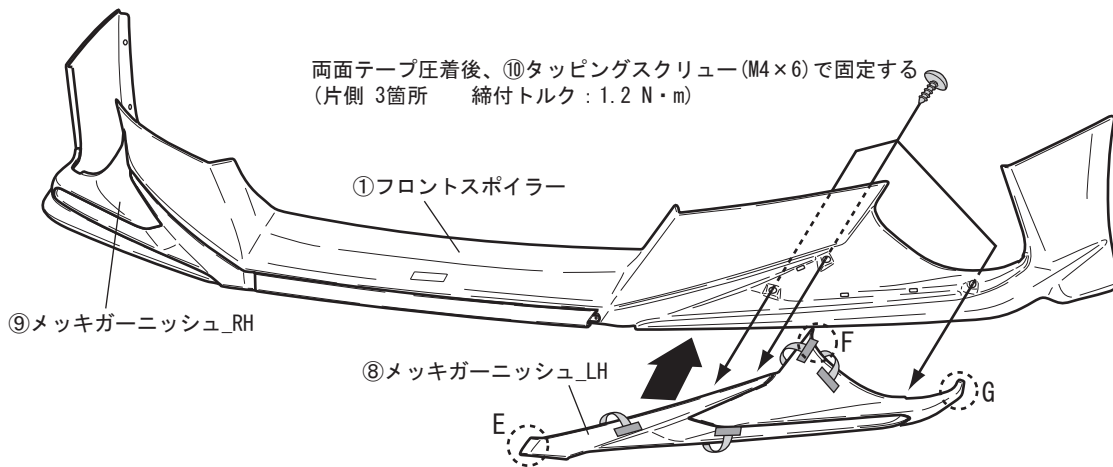
1. 図3の要領で、⑦メッキガーニッシュ_CTRを①スポイラーに取り付ける。



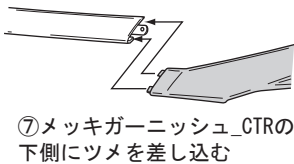
< 図 3 >

V. メッキガーニッシュの取付②

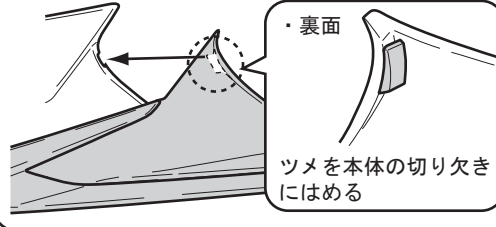
1. 図4の要領で、⑧メッキガーニッシュ_LHを①スポイラーに取り付ける。
2. 同様の手順で、⑨メッキガーニッシュ_RHを①スポイラーに取り付ける。



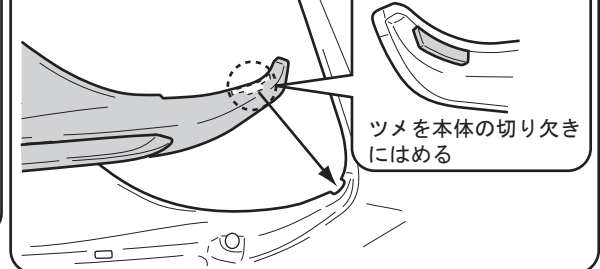
・E部 拡大図



・F部 拡大図



・G部 拡大図



< 図 4 >

